



2021年6月23日

各位

会社名 株式会社ヤクルト本社
代表者名 代表取締役社長 成田 裕
(コード：2267 東証第1部)

長期ビジョン「Yakult Group Global Vision 2030」を策定

株式会社ヤクルト本社（社長 成田 裕）では、2021年度から2030年度の10年間にわたる企業経営の長期ビジョン「Yakult Group Global Vision 2030」を策定しましたのでお知らせします。内容は以下のとおりです。

<長期ビジョン「Yakult Group Global Vision 2030」について>

当社は、「私たちは、生命科学の追究を基盤として、世界の人々の健康で楽しい生活づくりに貢献します。」を企業理念に掲げ、飲料・食品事業（国内・海外）、医薬品事業、化粧品事業を中心に、長きにわたり活動してきました。

その中で、ヤクルトグループとしての成長を維持し変化に対応していくための道しるべとして、長期ビジョン「Yakult Group Global Vision 2030」を策定しました。

2021年度から2030年度までの10年間は、事業活動を通じて、社会の課題解決に取り組むことで、これまで以上にお客さまの期待に応え、企業理念の実現による企業価値向上を図り、持続的な成長を目指していきます。

2030年に向けた「目指す姿」、「定性目標」、「定量目標」は次のとおりです。

目指す姿
世界の人々の健康に貢献し続けるヘルスケアカンパニーへの進化

定性目標
○世界の一人でも多くの人々に健康をお届けする
○一人ひとりに合わせた「新しい価値」をお客さまへ提供する
○人と地球の共生社会を実現する

定量目標 (2030年度)	
○グローバル乳本数 ※1	5, 250万本/日 (国内1, 050万本/日、海外4, 200万本/日)
○連結売上高 ※2	5, 500億円
○連結営業利益	800億円 (営業利益率14.5%)

※1 乳製品売上数量（1日当たり本数）

※2 連結売上高は、収益認識基準適用後の数値

<中期経営計画（2021～2024）について>

「Yakult Group Global Vision 2030」のうち、2024年度までの4年間における中期経営計画は次のとおりです。

基本方針として「変革への挑戦」と位置づけ、社会環境の変化に応じた新たな価値創出へ積極的に挑戦していきます。

重点テーマ
○お客さまの価値観の多様化に対応した事業の拡大 ○グローバル展開の強化による持続的な成長の実現 ○ヘルスケアカンパニーの実現を目指した事業領域の拡大 ○グループが保有する経営資源の最適活用 ○持続的成長に向けた環境課題への取り組み強化 ○イノベーションを実現するための投資の促進

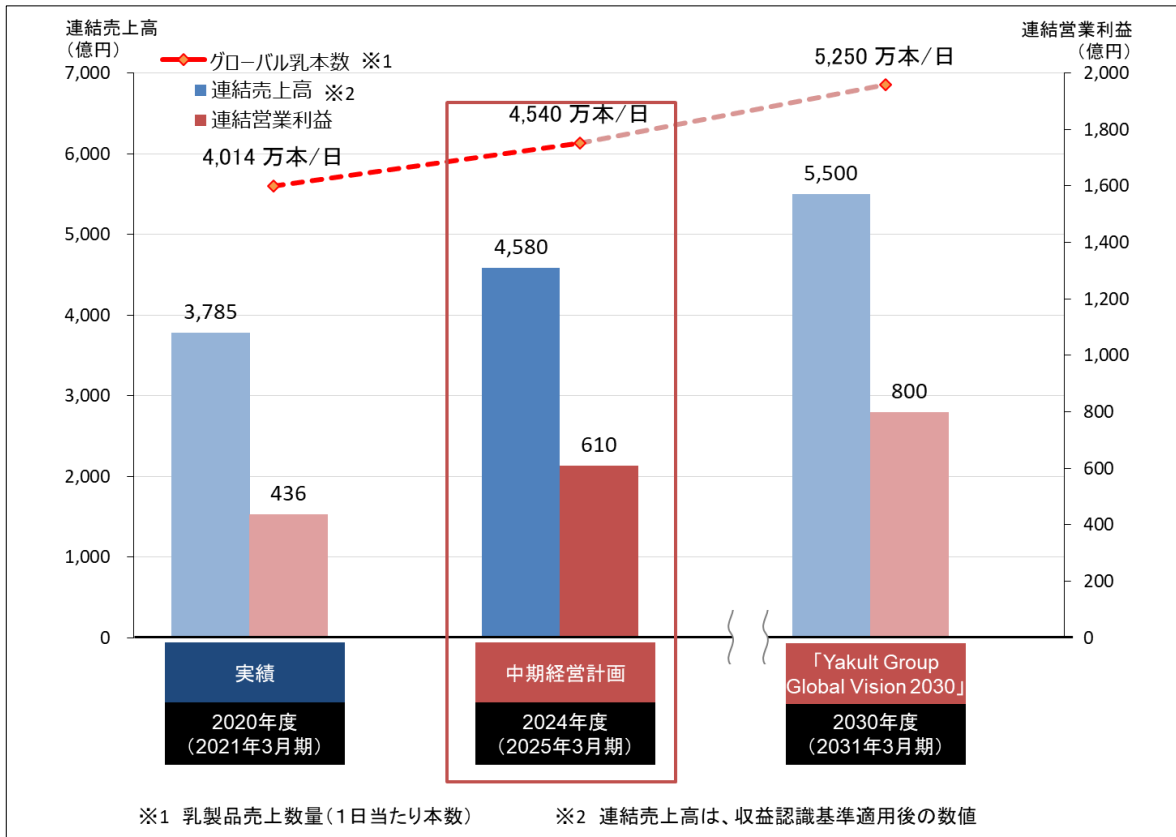
各事業戦略等
○食品事業 <国内> ・ 基幹商品・高付加価値商品を中心とした商品戦略の実行 ・ 消費者の多様化に対応する組織体制の構築による、顧客接点の拡大および新たな顧客創造 ・ きめ細やかな地域密着のビジネスモデルの推進による社会貢献 <海外> ・ 既存市場における成長の実現 ・ 新たな市場創出とブランド強化のための基盤づくり ・ 国際事業の持続的成長に向けた対応 ○医薬品事業 ・ 医療ニーズに応える優れた製品の継続的な開発・上市と市場展開 ・ 経営資源の最適化および効率的な活用による収益性の向上 ・ 強みと経営資源を最大限活用した「人々の健康・長寿」につながる新規事業の企画・検討 ○化粧品事業 ・ 乳酸菌・発酵を核とした商品・サービスの展開 ・ 国内事業における多様化するお客さまニーズに合わせた新たな仕組みの構築 ・ 海外などの新たな市場への挑戦と拡大 ○新規領域への拡大 ・ 乳製品、健康飲料に次ぐ「植物素材利用商品」を新たなカテゴリとして創出 ・ マイクロバイオーム研究を人々の健康維持や医療現場での治療に役立てる事業の創造

定量目標 (2024年度)

○グローバル乳本数 ※1	4,540万本/日 (国内1,040万本/日、海外3,500万本/日)
○連結売上高 ※2	4,580億円
○連結営業利益	610億円 (営業利益率13.3%)

※1 乳製品売上数量 (1日当たり本数)

※2 連結売上高は、収益認識基準適用後の数値



中期経営計画（2021～2024）のセグメント別目標は、以下のとおりです。

中期経営計画 定量目標（2024年度）

	2024年度（計画）		
		増 減 （対2020年度）	伸長率 （対2020年度）
グローバル乳本数 ※1	4,540 万本/日	+526 万本/日	13.1%
国内	1,040 万本/日	+82 万本/日	8.6%
海外	3,500 万本/日	+444 万本/日	14.5%
連結売上高 ※2	4,580 億円	+795 億円	21.0%
国内飲料食品	2,230 億円	+351 億円	18.7%
海外飲料食品	2,000 億円	+346 億円	20.9%
医薬品	155 億円	△17 億円	△9.9%
その他	290 億円	+118 億円	68.6%
(化粧品)	160 億円	+67 億円	72.0%
調整額	△95 億円	△2 億円	—
連結営業利益	610 億円	+174 億円	39.9%
国内飲料食品	310 億円	+73 億円	30.8%
海外飲料食品	460 億円	+86 億円	23.0%
医薬品	10 億円	+9 億円	900.0%
その他	32 億円	+33 億円	—
(化粧品)	28 億円	+14 億円	100.0%
調整額	△202 億円	△27 億円	—

※1 乳製品売上数量（1日当たり本数）

※2 連結売上高は、収益認識基準適用後の数値

以 上

〔この件に関するお問い合わせ先〕

広報室（担当：名和、丸山、根岸）

電 話 03-6625-8971